

## 団体名:大幸東団地ふれあいひろば

### 活動内容:「だべり ing」食べながら、だべりながら、多世代交流しよう！

日時:令和元年8月25日(日)11時00分~13時30分

場所:大幸東団地集会所 洋室/和室

#### ◆団体の紹介◆

巨大団地大幸東団地は、近年世代間交流が希薄になり、高齢者の孤立化が進んでいます。災害等が起きた時の為にも、普段から住民同士の顔の見える関係作りが重要であり、定期的に住民交流の場を提供し、多世代交流・多文化共生のコミュニティーを作ることを目指しています。

#### ■活動の内容■

◇団地住民の交流をはかるために、月に2回団地内の集会所で「だべり ing」の会を開催しています。

当日のテーマは「韓国チヂミを作って食べよう!」。二間続きの和室に、ホットプレートで焼くチヂミのいい匂いが漂う中、12名ほどの皆さんが楽しく交流していました。当日の飛び入り参加OKで、窓を開放したオープンな新しくて綺麗な集会所で開催されました。

若干シルバー世代の方が多めでしたが、中でも初参加の方がいたり、チヂミは本場の韓国の方が焼いて頂きました。そのファミリーとの国際交流と世代交流が実現するなど、充実した交流会となりました。

○提案としては、集会所が明るく開けた場所にあることを利用し、その様子を見て参加したい人が気軽に来られように、窓側にもチラシや幟(のぼり)を掲示したり、入り口付近や団地内での子供達やファミリーに声掛けして呼び込んだりすると、団地内での認知度も高まり世代間の交流会が図れるのではないかと思います。

団地の交流を活気づける活動内容として、とても良い取り組みだと思います。今後は若い人も増えていき、世代間の交流が自然に生まれるなど、理想的な団地のモデルケースになって欲しいと思います。

